

## 第6回高知県消防広域化推進検討委員会（審議概要）

日 時：平成19年9月21日（金）14:00～16:00

場 所：高知県庁3階 防災作戦室

### 1. 開会

### 2. 議事

#### ①高知県消防長会の資料について

・岡林消防政策課長より取りまとめ結果の概要を説明。内容的には第4回会議までに事務局が掲げたメリット・デメリットや課題等とほぼ同じ内容となっており、事務局の考えが大きく逸脱しているということはない。いただいた意見は今後の検討にあたって十分留意していきたい。

#### 《各委員の質疑・協議》

（根小田座長）

デメリットのところ、「消防サービスの平準化」、「財政力の差異」、「人事及び組織管理」と挙げられているが、具体的内容は。

→岡林消防政策課長より具体の説明

（夕部委員）

人事管理の件で一番思うのは、消防サービスの低下という面では、異動による地理不案内だろうと思う。

（根小田座長）

現場はそうだろう。ただ、本部や事務という面は別に考えることも可能ではないか。

（夕部委員）

給与体系と身分保障の問題も大きい。各地域で不均衡であり、解決策が重要。

（中村委員）

給与などの問題も、（統一）できる部分とできない部分があり、違う部分があっても良いのではないだろうか（統一されるのが望ましいが）。変化への不安という面では、今後の県内の情勢を考えると広域化しなくても起こりえる面もある。一つずつ解決するのが大事。

（山中委員）

消防の基盤の強化と消防サービスの低下は（広域化によって）相反することであり、非常に難しい問題。人事面の統一は私も難しいと思う。高知市の立場で言わせてもらうと、既に30万以上の消防本部にはメリットはないと思う。

（根小田座長）

感覚的な意見だが、高知県は中心部にすべてが集中する特殊な社会構造であり、高知市抜きには考えられないのではないかと。

(笹岡委員)

この取りまとめの前提だが、指令業務一本化が前提での意見なのか、そうではないのか。

→ 消防長会からの意見なので、消防長会がどういった考えでまとめているかによる。いずれにしても、この後の組み合わせのところで触れさせてもらう。

## ②広域化の組み合わせについて・・・岡林消防政策課長より説明

### 【基本的な考え】

- ・市町村合併構想で示された6ブロック、それを再編した3ブロック、1ブロックの3案としている。
- ・今回の検討では、最もメリットが考えられる「本部機能の統合による人的資源の効率的な配置」に絞って、その効果を比較検討した。
- ・その検討にあたっては、今まで出た意見や消防長会で出た課題を少しでも解消できる人員の再配置を考えてみた。

↓

方面本部の設置を仮想する。

- ・あくまで、仮想のシミュレーションであるので、「こうする」という性質のものではないことに留意願いたい。
- ・全国の人口同規模消防本部の本部職員数との比較では、6ブロックでは6名、3ブロックでは43名、1ブロックでは72名の再配置可能職員が生まれる。(現在の現場要員数は変動させない)
- ・この人数でいくと、1ブロックでは3方面本部の設置が可能だが、3ブロックでは2方面本部しか設置できず、6ブロックではどこも設置不可能という状況になる。
- ・こうしたことから、あくまで仮想の中の話だが、今回のシミュレーションでは1ブロックが最も効率がよいのではと考えられる。

### 《各委員の質疑・協議》

(根小田座長)

人口同規模消防本部との比較では、面積要件が全然違うので参考になるのかという意見がありそうだが、本部の人員にはそれほど関係ないだろうという考え方なのか。

→そのとおり。

(笹岡委員)

方面隊という考えを取り入れているようだが、面積的に機能するか疑問

→本部人員の効率化で人員を生み出し、それを消防力に還元するとどうなるかを一例として出したもの。

(山中委員)

広域化にあたっては、住民感情・距離の問題が大きく、また財政的には人口が減れば財源が減る、補助もないという苦しい状況である。

→そのままで良いのかを検討するのがこの会

(笹岡委員)

方面本部の考えはよいが、山中委員が言ったような状況でどうだろうか。現場の職員を確保するのが先ではないか。

→それは考えがいろいろあると思う。あくまで一つの例である。

(夕部委員)

資料にある、方面隊の利用の考え方だが、高知県の地理（距離、道路事情）を考えるとそぐわないのでは。

(山中委員)

火災はその市町村での対応が基本。方面隊の応援というのはどうかと思う。

→仮の話なので、具体的に考えているわけではないが、基本的に方面隊は救急面を中心にしたバックアップでどうかと思っている。

(中村委員)

事務局の挙げた方面本部という考え方は一案。個人的には組織が大きくなったときに、それぞれの地域での責任者という考えはあって良いのではと思う。

(浜田委員)

私もこういう方向（本部人員を整理して、その消防力を活用する）しかないのではと思う。

ただ、一本化したときの財政負担の問題や給与面の統一など困難も多い。こうした問題についての方向性も出すべきでは。

(藤崎委員)

消防団との関係もうまく構築しなければならないと思う。

(夕部委員)

（方面本部を3カ所程度設置と聞いて）

ちょっと勘違いしていた。事務局のイメージは分かった。

(笹岡委員)

私は、方面隊よりも方面本部を充実すべきと思う。

(夕部委員)

方面本部・隊の車両はどう考えているか。

→そこまで考えてはいないが、更新時に古い車両を配置するとか（笑）

→それはあり得ないと思う。